

# 第78回

# 日本心臓血管放射線研究会

## プログラム・抄録集



◇会 長: **小林 泰之**

聖マリアンナ医科大学 放射線医学講座  
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1  
TEL:044-977-8111  
e-mail:support@jscvr.org

◇会 期: **2014年1月25日(土) 8:55～**

◇会 場: **北九州国際会議場**

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3-9-30  
TEL:093-541-5931  
<http://www.convention-a.jp/sponsor/kokusai/>

◇事務局: **慶應義塾大学医学部 放射線診断科**

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35  
TEL:03-5363-3836  
E-mail: jscvr@jscvr.org (担当 陣崎、島崎)

※研究会ホームページ: <http://www.jscvr.org/>

---

共 催

日本心臓血管放射線研究会  
バイエル薬品株式会社

## 幹事・世話人

### 幹 事

栗林 幸夫	慶應義塾大学	[代表幹事]		
有澤 淳	ハイメディッククリニック WEST		似鳥 俊明	杏林大学
栗井 和夫	広島大学		濱田 星紀	仁泉会 MI クリニック
大瀧 誠	医療法人社団英世会クリニック 万願寺画像診断センター		林 宏光	日本医科大学
木村 文子	埼玉医科大学国際医療センター		原田 潤太	東京慈恵会医科大学附属柏病院
小林 泰之	聖マリアンナ医科大学		東 将浩	国立循環器病研究センター
齋藤 陽子	弘前大学		星 俊子	埼玉県立循環器・呼吸器病センター
坂本 一郎	長崎大学病院		松永 尚文	山口大学
佐久間 肇	三重大学		望月 輝一	愛媛大学
高瀬 圭	東北大学		山口 敏雄	新百合ヶ丘総合病院
竹田 寛	桑名市総合医療センター		山田 哲久	日本赤十字社医療センター
田中 良一	岩手医科大学		横山 健一	杏林大学
富口 静二	熊本大学		吉岡 邦浩	岩手医科大学
内藤 博昭	国立循環器病研究センター		吉村 宣彦	新潟大学医歯学総合病院
陣崎 雅弘	慶應義塾大学	[事務局代表]		

### 世 話 人

天沼 誠	株式会社 Mobile Medical Imaging		阪口 昇二	松原徳洲会病院
天野 康雄	日本医科大学		佐久間 亨	東京慈恵会医科大学
安野 泰史	大同病院		末吉 英純	長崎大学
植田 琢也	聖路加国際病院		竹本 明子	駿河台日本大学病院
宇都宮大輔	熊本大学		立神 史稔	広島大学
大田 英揮	東北大学病院		東野 博	松山ハートセンターよつば循環器科クリニック
岡田 宗正	山口大学		兵頭 秀樹	札幌医科大学
奥田 茂男	慶應義塾大学		平井 伸彦	株式会社エムネス画像診断センター
加藤 憲幸	三重大学		堀 祐郎	昭和大学藤が丘病院
川上 剛	東京慈恵会医科大学		町田 治彦	東京女子医科大学東医療センター
吉川 公彦	奈良県立医科大学		松岡陽治郎	国立病院機構長崎医療センター
城戸 輝仁	愛媛大学		真鍋 徳子	北海道大学病院
汲田伸一郎	日本医科大学		森田 佳明	国立循環器病研究センター
黒木 一典	杏林大学		渡邊 絵里	東京女子医科大学附属青山病院
河野 淳	神戸大学附属病院			

## 第78回日本心臓血管放射線研究会 プログラム発送のご案内

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

第78回日本心臓血管放射線研究会のプログラムができあがりしましたので、お送りいたします。

多数の演題応募をいただき、ありがとうございます。演題を応募いただいた先生方、ご多忙にもかかわらず座長をご快諾いただきました先生方に深謝申し上げます。

今回の研究会は、第24回日本心血管画像動態学会（会長：山口大学大学院医学系研究科情報解析医学系学域放射線医学分野 松永尚文先生）との併催になります。

恒例の合同シンポジウムでは「Multimodalityにより心筋を診る：定量化の意義」と題して、放射線科と循環器内科のエキスパートの先生方にご発表ならびに討論していただく予定です。また、いつもなら教育講演を予定するのですが、今回は当研究会代表幹事の栗林幸夫先生（慶應義塾大学医学部放射線診断科）にご快諾いただき、「心臓血管画像における国際交流（ASCI, SCCT, ISCT）：現在そして未来へ」と題した特別講演を企画させていただきました。その他に、一般演題発表が24演題、症例検討、ランチョンセミナーと盛り沢山のプログラムではございますが、活発なご討論を期待しております。

前回同様、症例検討の診断名当てクイズを当日会場で実施します。正解者の中から上位者には賞品を進呈いたしますので、どうぞ奮ってご応募ください。

多数の先生方のご参加を、心からお待ち申し上げます。

敬具

平成25年12月吉日

第78回日本心臓血管放射線研究会会長

小林 泰之（聖マリアンナ医科大学 放射線医学講座）

# ご案内

## 1. 総合受付

1) 日 時：2014年1月25日（土）8：15～

2) 場 所：北九州国際会議場 2F サブエントランス

3) 参加費：¥5,000（コメディカル：¥1,000）

引き換えにネームタグ（兼出席証明・領収証）をお渡しします。

※ 会期中、常に参加証をご着用ください（参加証を着用されない方は入場をお断りいたします）。

※ 第24回日本心血管画像動態学会は1月24日（金）～25日（土）に同所で開催されます。

1月24日（金）に日本心血管画像動態学会に参加される場合は、日本心血管画像動態学会の登録が必要です。25日（土）に併行開催します日本心臓血管放射線研究会の参加登録料は不要ですが、受付にて必ずご記帳ください。出席証明書をお渡しします。

※ 25日（土）に日本心臓血管放射線研究会にて登録された場合は、第24回日本心血管画像動態学会の2日目に参加できます。

## 2. 一般演題

### 1) 座 長

セッションの終了時刻を厳守いただくようお願いいたします。

質疑は1演題2分を目安としますが、セッション内での時間配分はお任せします。

### 2) 発表者

- ・一般演題の発表時間は**7分**、症例報告は**5分**（演題番号の前に※のついた演題）、討論はいずれも**2分**でお願いします。時間を厳守してください。
- ・発表の30分前までに1Fイベントホールの「PC受付」にてデータ受付をお済ませください。
- ・本学会での口演発表は、すべてPC発表となっております。35mmスライドやOHP、ビデオテープでの発表はできません。
- ・発表時間の10分前までに、会場左前方の「次演者席」にご着席ください。
- ・登壇と同時にスライドショーの1ページ目を主催者側で表示いたします。プレゼンテーションは、舞台上のキーボードとマウスを使用して、発表者ご自身で操作してください。画面は舞台上のモニターでも確認できます。

### 3) データ作成方法

- ・プレゼンテーション作成ソフトは、Windows版PowerPoint（バージョン2003、2007、2010以降）を使用してください。文字、段落のくずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルを避けるため、文字フォントは、Windows標準のものをご使用ください。  
日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
英 語：Times New Roman、Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Courier New、Georgia
- ・動画の解像度は、XGA（1024×768）です。解像度がこれより大きい場合は、画面の周囲が切れてしまうことがありますのでご注意ください。
- ・お持ち込みいただけるメディアは、CD-R（CD-RW不可）、もしくはUSBフラッシュメモリーです。
- ・CD-Rへの書き込みの際は、ファイナライズ（使用したファイルを閉じる）作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合は、データを作成したPC以外で開くことができなくなることがあります。あらかじめ、CD-Rを作成したPC以外でもデータを開くことができることをご確認ください。
- ・メディアには、当日発表されるデータ以外のデータは入れないようにしてください。データのファイル名は、「演題番号\_演者名.ppt (x)」としてください。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つため、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式（推奨：WMV形式）をご使用ください。（AVI形式はCODECによって再生できない場合があります。）動画をご使用の場合は、ご自身のPCをお持ち込みいただくことをお勧めいたします。また、音声はご使用できません。

- ・不意のアクシデントに備え、必ずバックアップデータをご持参ください。PCに取り込んだ発表データは、主催者で責任をもって消去いたします。
- ・Macintoshでプレゼンテーションデータを作成される方は、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ・動画をご使用の場合は、バックアップといたしまして、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ・PCをご持参される方は、外部出力ディスプレイが可能であることを必ずご確認ください。また、バッテリー切れを防ぐため、電源アダプターをご持参ください。お持ち込みPCの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は、接続用の端子をご持参ください。接続は、Mini D-sub15ピンとなります。(ジョイントコネクタは、発表者ご本人がお持ちください。)
- ・発表者ツールはご利用いただけませんので、予めご了承ください。

#### 4) プログラム、抄録の掲載

- ・プログラムは研究会ホームページに2013年12月20日（金）から掲載します。
- ・抄録は研究会終了後に会員専用ページに掲載します。  
ホームページへの掲載を許可いただけない演題については、演題名・発表者名・所属のみ掲載します。なお、閲覧にはアカウントが必要ですので、会員登録（無料）をお済ませください。登録後、専用アカウントをメールにて配信します。
- ・画像を除く抄録は、日獨医報（バイエル薬品発行）に後日掲載します。

### 3. 合同シンポジウム〈第24回日本心血管画像動態学会と合同企画〉※第1会場（1階 メインホール）にて開催

演題名：Multimodalityにより心筋を診る：定量化の意義

座長：上野高史先生（久留米大学病院・循環器病センター）

望月輝一先生（愛媛大学・放射線科）

講師：明石嘉浩先生（聖マリアンナ医科大学・循環器内科）

汲田伸一郎先生（日本医科大学・放射線科）

瀬尾由広先生（筑波大学・循環器内科）

船橋伸偵先生（千葉大学・循環器内科）

小林泰之先生（聖マリアンナ医科大学・放射線科）

北川覚也先生（三重大学・放射線科）

石田正樹先生（三重大学・放射線科）

#### 4. 特別講演

演題名：心臓血管画像における国際交流（ASCI, SCCT, ISCT）：現在そして未来へ

座長：吉岡邦浩先生（岩手医科大学・放射線医学講座）

講師：栗林幸夫先生（慶應義塾大学・放射線診断科）

#### 5. 幹事会

日時：2014年1月24日（金）16：30～17：30

場所：北九州国際会議場 2F 21会議室A-C

#### 6. 世話人会

日時：2014年1月25日（土）11：00～11：25

場所：北九州国際会議場 2F 21会議室A-C

#### 7. 症例検討会

日時：2014年1月25日（土）17：50～18：30

司会：横山健一先生（杏林大学・放射線医学教室）

出題施設：広島大学・慶應義塾大学

読影施設：岩手医科大学・愛媛大学

※会場前ロビーにて出題症例を供覧します。

※診断名当てクイズを行います。解答用紙に診断名をご記入いただき15：30までにご応募ください。

上位3名に賞品を進呈いたします。

## ご案内

### 8. ランチョンセミナー

日 時：2014年1月25日（土）12：00～12：50

座 長：佐久間肇先生（三重大学・放射線科）

#### ランチョンセミナー 1

演題名：Aquilion ONE ViSION Editionの最新技術

講 師：大澤幸恵（東芝メディカルシステムズ株式会社 CT営業部）

共 催：東芝メディカルシステムズ株式会社

#### ランチョンセミナー 2

演題名：RSNA2013報告

講 師：瀬川晃司（GEヘルスケア・ジャパン株式会社 アジアパシフィック MICT&AW  
マーケティング部 プロダクトマネージャー）

共 催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

### 9. 次回開催案内

【第79回日本心臓血管放射線研究会】

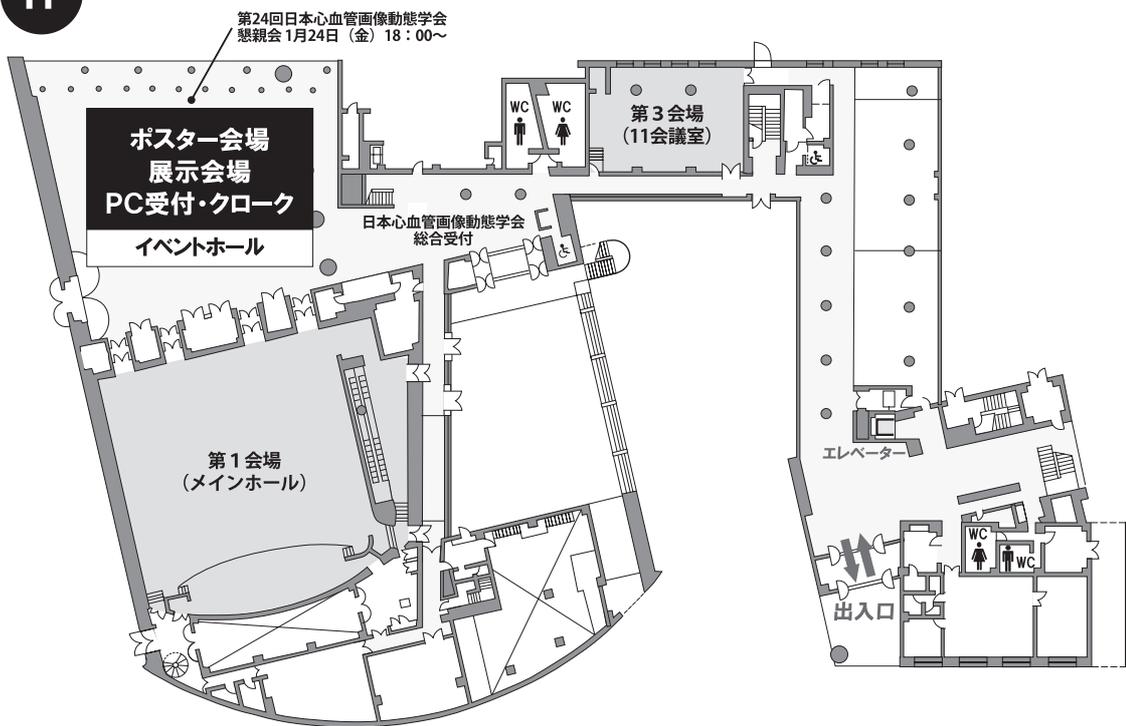
会 長：栗井和夫先生（広島大学・放射線科）

会 期：2014年7月5日（土）

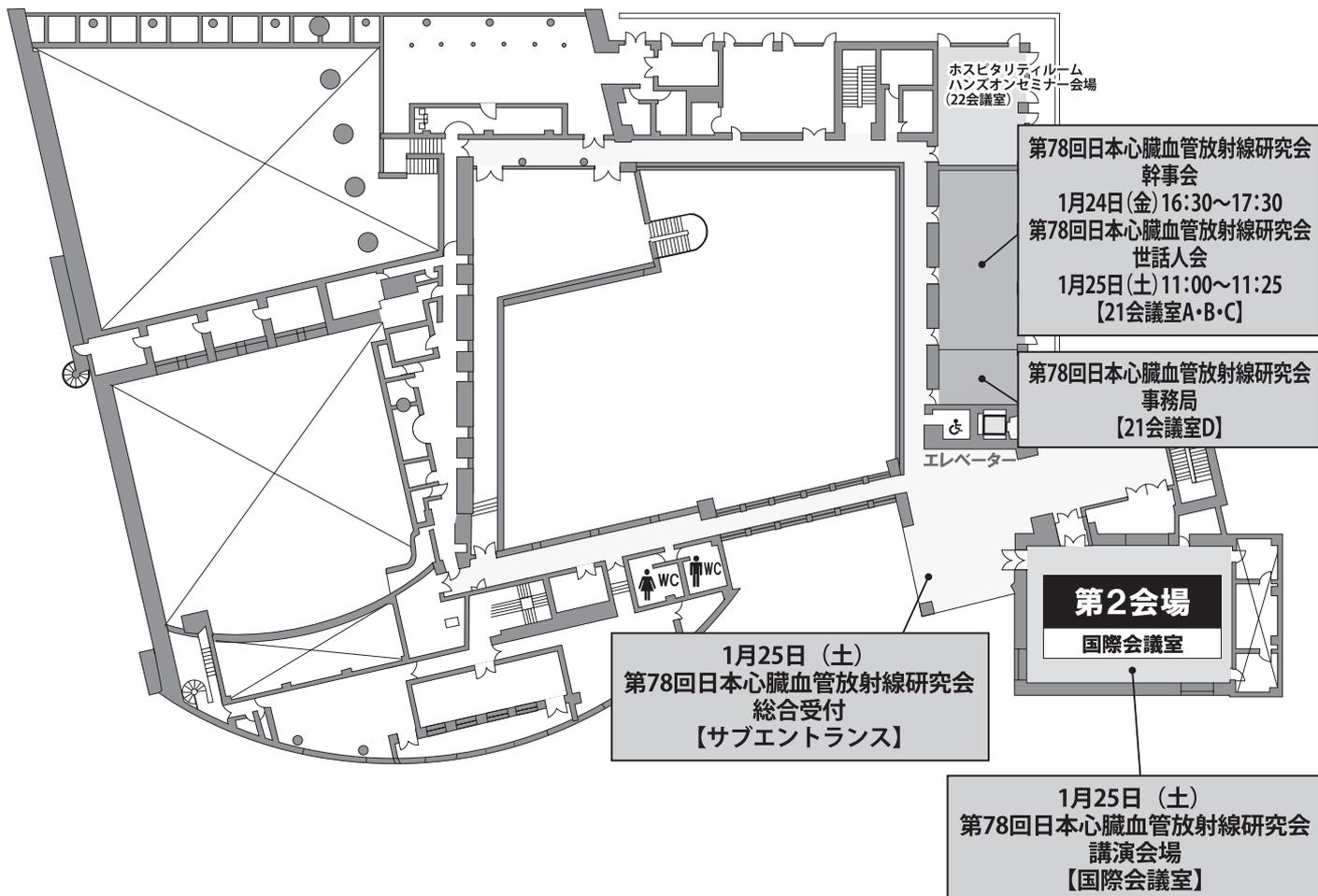
会 場：広島国際会議場

10. 会場案内図

1F



2F



2014年1月25日(土)

研究会会場(第2会場 2階 国際会議室)		2階 21 会議室 A-C
8:30		
8:55~9:00	開会の挨拶 小林泰之(聖マリアンナ医科大学)	
9:00		
9:00~9:45	セッション1 CT I (冠動脈、心機能) 1~5 座長:城戸輝仁 (愛媛大学)	
10:00		
9:46~10:22	セッション2 CT II (Dual-energy CT) 6~9 座長:陣崎雅弘(慶應義塾大学)	
	10:22~10:30 休憩	
	10:30~10:57 セッション3 MRI I (冠動脈) 10~12 座長:天野康雄(日本医科大学)	
11:00		11:00~11:25 世話人会
	11:00~12:00 休憩	
12:00		
12:00~12:50	ランチョンセミナー 座長:佐久間肇(三重大学) 1:Aquilion ONE ViSION Editionの最新技術(東芝メディカルシステムズ株式会社) 2:RSNA2013報告(GEヘルスケア・ジャパン株式会社)	
13:00		
12:50~13:00	休憩	
14:00		
13:00~15:00	合同シンポジウム 「Multimodalityにより心筋を診る:定量化の意義」 座長:上野高史(久留米大学病院) 望月輝一(愛媛大学) ※第1会場 1階 メインホールにて開催	
15:00		
15:00~15:10	休憩	
15:10~15:40	特別講演「心臓血管画像における国際交流(ASCI, SCCT, ISCT):現在そして未来へ」 座長:吉岡邦浩(岩手医科大学) 講師:栗林幸夫(慶應義塾大学)	
15:40~16:00	事務局連絡 栗林幸夫(慶應義塾大学)	
16:00		
16:00~16:36	セッション4 MRI II (心筋) 13~16 座長:木村文子(埼玉医科大学国際医療センター)	
16:37~17:13	セッション5 MRI III (技術、核医学、超音波) 17~20 座長:宇都宮大輔(熊本大学生命科学研究部)	
17:00		
17:13~17:20	休憩	
17:20~17:48	セッション6 症例報告 21~24 座長:田中良一(岩手医科大学)	
18:00		
17:50~18:30	症例検討会 座長:横山健一(杏林大学)	
18:30~18:35	閉会の挨拶 第79回日本心臓血管放射線研究会会長:栗井和夫(広島大学)	



# プログラム

# プログラム

開会の挨拶 8:55~9:00

小林泰之(聖マリアンナ医科大学)

セッション1 CT I (冠動脈、心機能) 9:00~9:45

座長 城戸輝仁(愛媛大学)

## 1 造影CT時の生食後押しにおけるスパイラルチューブの有用性

○木藤雅文<sup>1)</sup>、中浦 猛<sup>1)</sup>、粟井和夫<sup>2)</sup>、弓場孝治<sup>3)</sup>、小林隆幸<sup>4)</sup>、朴 栄光<sup>5)</sup>、八木高伸<sup>5)</sup>、原田和則<sup>6)</sup>、宇都宮大輔<sup>7)</sup>、山下康行<sup>7)</sup>

<sup>1)</sup>天草地域医療センター・放射線科 <sup>2)</sup>広島大学・放射線診断科 <sup>3)</sup>根本杏林堂・営業部

<sup>4)</sup>北里大学北里研究所病院・中央放射線科 <sup>5)</sup>早稲田大学・理工学術院

<sup>6)</sup>天草地域医療センター・外科 <sup>7)</sup>熊本大学大学院 生命科学部・放射線診断学

## 2 異なる心拍数による冠動脈動態解析を用いたmotion artifact低減効果に関する検討

○福井利佳、町田治彦、館 悦子、石川拓也、田中 功、沈 雲、上野恵子  
東京女子医科大学東医療センター・放射線科

## 3 SnapShot Freezeのmotion artifact低減効果と心拍数の関係

○栗田仁衣、北川覚也、宇野美緒、市川泰崇、伊藤達郎、後藤義崇、永田幹紀、石田正樹、佐久間肇  
三重大学医学部附属病院・放射線診断科

## 4 256列CTを用いた左室心機能評価：3T cine MRIとの比較

○城戸倫之、中村壮志、田邊裕貴、横山らみ、松田卓也、西山香子、川口直人、城戸輝仁、宮川正男、望月輝一  
愛媛大学医学部・放射線診断科

## 5 冠動脈疾患疑い患者では320列MDCTで測定した冠血流予備能が低下する

○菊池穂香<sup>1)</sup>、真鍋徳子<sup>1)</sup>、工藤興亮<sup>1)</sup>、納谷昌直<sup>2)</sup>、富山勇輝<sup>3)</sup>、真鍋 治<sup>3)</sup>、玉木長良<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>北海道大学病院・放射線診断科 <sup>2)</sup>北海道大学大学院・循環病態内科学分野

<sup>3)</sup>北海道大学大学院・核医学分野

セッション2 CT II (Dual-energy CT) 9:46~10:22

座長 陣崎雅弘(慶應義塾大学)

**6 GSI cardiacを用いた冠動脈石灰化病変の診断能**

○太田靖利<sup>1)</sup>、夕永裕士<sup>1)</sup>、嘉悦泰博<sup>2)</sup>、北尾慎一郎<sup>1)</sup>、渡部友視<sup>2)</sup>、神納敏夫<sup>1)</sup>、  
山本一博<sup>2)</sup>、小川敏英<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>鳥取大学医学部・放射線科 <sup>2)</sup>鳥取大学医学部・循環器内科

**7 fast kVp-switching dual-energy CTを用いた仮想単純CT画像における冠動脈カルシウムスコアの検討**

○山田祥岳<sup>1)</sup>、陣崎雅弘<sup>1)</sup>、岡村哲平<sup>1)</sup>、田波 穰<sup>1)</sup>、阿部貴行<sup>2)</sup>、栗林幸夫<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>慶應義塾大学医学部・放射線診断科 <sup>2)</sup>慶應義塾大学医学部・クリニカルリサーチセンター

**8 Dual-Energy CTでの冠動脈CTにおけるSnapShot Freezeの有用性**

○岡村哲平<sup>1)</sup>、陣崎雅弘<sup>1)</sup>、山田祥岳<sup>1)</sup>、田波 穰<sup>1)</sup>、山田 稔<sup>2)</sup>、栗林幸夫<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>慶應義塾大学医学部・放射線診断科 <sup>2)</sup>慶應義塾大学医学部・リサーチパーク

**9 GSI Cardiac遅延造影による梗塞巣の評価**

○北尾慎一郎<sup>1)</sup>、太田靖利<sup>1)</sup>、嘉悦泰博<sup>2)</sup>、夕永裕士<sup>1)</sup>、神納敏夫<sup>1)</sup>、山本一博<sup>2)</sup>、  
小川敏英<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>鳥取大学医学部・放射線科 <sup>2)</sup>鳥取大学医学部・循環器内科

## プログラム

セッション3 MRI I (冠動脈) 10:30~10:57

座長 天野康雄(日本医科大学)

### 10 3T高分解能phase-contrast cine MRIによる冠血流予備能計測

○市川泰崇<sup>1)</sup>、東川貴俊<sup>2)</sup>、石田正樹<sup>1)</sup>、北川覚也<sup>1)</sup>、福岡秀介<sup>3)</sup>、杉浦伸也<sup>3)</sup>、  
泉 大介<sup>3)</sup>、幸治隆文<sup>3)</sup>、松岡宏治<sup>3)</sup>、佐久間肇<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>三重大学医学部附属病院・放射線科 <sup>2)</sup>松阪中央総合病院・放射線科 <sup>3)</sup>松阪中央総合病院・循環器内科

### 11 3次元学習型超解像技術による冠動脈MRAの高解像度化

○中山良平<sup>1)</sup>、石田正樹<sup>2)</sup>、宇野美緒<sup>2)</sup>、伊藤達郎<sup>2)</sup>、後藤義崇<sup>2)</sup>、市川泰崇<sup>2)</sup>、  
永田幹紀<sup>2)</sup>、北川覚也<sup>2)</sup>、佐久間肇<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>三重大学医学部附属病院・中央放射線部 <sup>2)</sup>三重大学医学部附属病院・放射線診断科

### 12 負荷心筋血流MRIに超解像冠動脈MRAを併用すると冠動脈狭窄診断能は向上するか

○宇野美緒、石田正樹、中山良平、伊藤達郎、後藤義崇、市川泰崇、永田幹紀、  
北川覚也、佐久間肇

三重大学・放射線診断科

世話人会 11:00~11:25

栗林幸夫(慶應義塾大学)

ランチョンセミナー 12:00~12:50

座長 佐久間肇(三重大学)

#### ランチョンセミナー1:「Aquilion ONE ViSION Editionの最新技術」

大澤幸恵(東芝メディカルシステムズ株式会社 CT営業部)

共催:東芝メディカルシステムズ株式会社

#### ランチョンセミナー2:「RSNA2013報告」

瀬川晃司(GEヘルスケア・ジャパン株式会社 アジアパシフィック MICT&AW  
マーケティング部 プロダクトマネージャー)

共催:GEヘルスケア・ジャパン株式会社

合同シンポジウム〈第24回日本心血管画像動態学会と合同企画〉 13:00~15:00  
Multimodalityにより心筋を診る：定量化の意義

座長 上野高史(久留米大学病院)  
望月輝一(愛媛大学)

「虚血の定量におけるSPECTの役割」

明石嘉浩 聖マリアンナ医科大学・循環器内科

「心筋血流PETにおける定量化の意義」

汲田伸一郎 日本医科大学・放射線科

「心筋ストレインで心筋性状に迫る」

瀬尾由広 筑波大学・循環器内科

「320列CTを用いた四次元心機能解析の有用性」

船橋伸偵 千葉大学・循環器内科

「MRIによる心機能評価における定量化の意義」

小林泰之 聖マリアンナ医科大学・放射線科

「CTによる心筋血流と線維化の定量解析」

北川覚也 三重大学・放射線科

「心臓MRIによる心筋血流量と細胞外液分画の定量評価」

石田正樹 三重大学・放射線科

特別講演 15:10~15:40

座長 吉岡邦浩(岩手医科大学)

「心臓血管画像における国際交流 (ASCI, SCCT, ISCT) :  
現在そして未来へ」

栗林幸夫(慶應義塾大学・放射線診断科)

事務局連絡 15:40~16:00

栗林幸夫(慶應義塾大学)

## プログラム

セッション4 MRI II (心筋) 16:00~16:36

座長 木村文子(埼玉医科大学国際医療センター)

### 13 MOLLI法を用いた急性心筋梗塞発症後早期の非梗塞心筋における細胞外容積分画の検討

○後藤義崇<sup>1)</sup>、石田正樹<sup>1)</sup>、伊藤達郎<sup>1)</sup>、宇野美緒<sup>1)</sup>、永田幹紀<sup>1)</sup>、市川泰崇<sup>1)</sup>、北川覚也<sup>1)</sup>、中森史郎<sup>2)</sup>、伊藤正明<sup>2)</sup>、佐久間肇<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>三重大学医学部附属病院・放射線診断科 <sup>2)</sup>三重大学医学部附属病院・循環器内科

### 14 拡張型心筋症における心機能低下及び重症不整脈と造影後T1値及び遅延造影との関連性：EF<35%症例での検討

○城 正樹<sup>1)</sup>、天野康雄<sup>1)</sup>、武田美那子<sup>1)</sup>、乾 恵輔<sup>2)</sup>、浅田邦也<sup>2)</sup>、汲田伸一郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>日本医科大学付属病院・臨床放射線医学 <sup>2)</sup>日本医科大学付属病院・循環器内科

### 15 心室中部閉塞性肥大型心筋症 (MVO) の心臓MRIとリスク因子の比較

○武田美那子<sup>1)</sup>、天野康雄<sup>1)</sup>、林 宏光<sup>1)</sup>、城 正樹<sup>1)</sup>、北村光信<sup>2)</sup>、汲田伸一郎<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>日本医科大学付属病院・放射線科 <sup>2)</sup>日本医科大学付属病院・循環器内科

### 16 3T心臓MRIにおける急性心筋梗塞患者の出血巣の描出とそのリスク因子についての検討

○森田有香<sup>1)</sup>、植田琢也<sup>1)</sup>、水野 篤<sup>2)</sup>、浅野 拓<sup>2)</sup>、丹羽公一郎<sup>2)</sup>、齋田幸久<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>聖路加国際病院・放射線科 <sup>2)</sup>聖路加国際病院・循環器内科

## セッション5 MRI III (技術、核医学、超音波) 16:37~17:13

座長 宇都宮大輔(熊本大学)

## 17 3.0T MRI装置におけるタギングMRIを用いた心筋ストレイン解析の基礎的検討

○馬野清次<sup>1)</sup>、外村彰啓<sup>1)</sup>、米山喜平<sup>2)</sup>、小林泰之<sup>3)</sup>、中島康雄<sup>3)</sup><sup>1)</sup>聖マリアンナ医科大学病院・画像センター <sup>2)</sup>聖マリアンナ医科大学・循環器内科<sup>3)</sup>聖マリアンナ医科大学・放射線科

## 18 kat-ARC 3D cine の臨床利用

○奥田茂男<sup>1)</sup>、山田祥岳<sup>1)</sup>、谷本伸弘<sup>1)</sup>、栗林幸夫<sup>1)</sup>、古崎昌宏<sup>2)</sup>、布川嘉信<sup>2)</sup>、  
岡部幸司<sup>2)</sup>、渡部敏男<sup>2)</sup>、野崎 敦<sup>3)</sup><sup>1)</sup>慶應義塾大学医学部・放射線診断科 <sup>2)</sup>慶應義塾大学病院・中央放射線技術室<sup>3)</sup>GEヘルスケア・ジャパン・MR研究開発部

## 19 心臓サルコイドーシス症例における心臓18F-FDG集積の経時的変化

○小山恵子<sup>1)</sup>、小平明果<sup>1)</sup>、外山卓二<sup>2)</sup>、星崎 洋<sup>2)</sup>、大島 茂<sup>2)</sup>、徳江 梓<sup>3)</sup>、有坂有紀子<sup>3)</sup>、  
樋口徹也<sup>3)</sup>、対馬義人<sup>3)</sup><sup>1)</sup>群馬県立心臓血管センター・放射線科 <sup>2)</sup>群馬県立心臓血管センター・循環器内科<sup>3)</sup>群馬大学医学部・診断・核医学科

## 20 腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術後経過観察におけるエンドリーク検出において-造影CTと超音波の比較

○鈴木伸貴<sup>1)</sup>、高橋彩子<sup>1)</sup>、大澤 伸<sup>1)</sup>、土谷弘光<sup>1)</sup>、高橋幸雄<sup>1)</sup>、星 俊子<sup>2)</sup>、蜂谷 貴<sup>3)</sup><sup>1)</sup>埼玉県立循環器・呼吸器病センター・放射線技術部 <sup>2)</sup>埼玉県立循環器・呼吸器病センター・放射線科<sup>3)</sup>埼玉県立循環器・呼吸器病センター・心臓血管外科

## プログラム

セッション6 症例報告 17:20~17:48

座長 田中良一(岩手医科大学)

### ※21 冠攣縮性狭心症により生じた多発側枝梗塞の1例

○立石恵実<sup>1)</sup>、森田佳明<sup>1)</sup>、野口暉夫<sup>2)</sup>、岩上直嗣<sup>2)</sup>、尾崎公美<sup>1)</sup>、三田祥寛<sup>1)</sup>、神崎 歩<sup>1)</sup>、東 将浩<sup>1)</sup>、山田直明<sup>1)</sup>、内藤博昭<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>国立循環器病研究センター・放射線部 <sup>2)</sup>国立循環器病研究センター・心臓血管内科

### ※22 再発性、多発性の心臓粘液腫を呈したCarney complexの一例

○高木英誠<sup>1)</sup>、大田英揮<sup>1)</sup>、渡辺みか<sup>2)</sup>、高瀬 圭<sup>1)</sup>、齋木佳克<sup>3)</sup>、高橋昭喜<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>東北大学病院・放射線診断科 <sup>2)</sup>東北大学病院・病理部 <sup>3)</sup>東北大学病院・心臓血管外科

### ※23 人工弁置換術後に生じた感染性心内膜炎に対する再手術プランニングに心臓CTが有用であった一例

○和田 武<sup>1)</sup>、植田琢也<sup>1)</sup>、三隅寛恭<sup>2)</sup>、阿部恒平<sup>2)</sup>、齋田幸久<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>聖路加国際病院・放射線科 <sup>2)</sup>聖路加国際病院・心臓血管外科

### ※24 マラソン選手に生じた下大静脈～腸骨静脈拡張の一例

○鬼塚浩徳<sup>1)</sup>、末吉英純<sup>1)</sup>、坂本一郎<sup>1)</sup>、上谷雅孝<sup>1)</sup>、三浦 崇<sup>2)</sup>、江石清行<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>長崎大学病院・放射線科 <sup>2)</sup>長崎大学病院・心臓血管外科

症例検討会 17:50~18:30

診断名当てクイズの賞品贈呈

司会 横山健一(杏林大学)

出題施設

読影施設

広島大学

岩手医科大学

慶應義塾大学

愛媛大学

閉会の挨拶 18:30~18:35

第79回日本心臓血管放射線研究会会長  
粟井和夫(広島大学)